

産官学共同研究実施のお知らせ

このたび、岐阜大学・三重大学・三重県工業研究所と当社グループのトーア紡マテリアル株式会社が参画する共同研究「リサイクル炭素繊維を原料とした連続繊維強化複合材料部材の開発」が独立行政法人環境再生保全機構が公募した環境研究総合推進費(※)に採択されました。

本研究は4つのサブテーマから成っており、トーア紡マテリアルはその内の「リサイクル炭素繊維の連続繊維化及び製布化技術の開発」を担当します。

本研究の目的は、グローバル社会における環境再生保全ですが、将来的には当社グループのカーボン繊維事業の強化に繋がるものと考えております。

研究内容の詳細は、以下のとおりです。

- (1)研究課題名： 3G2002「リサイクル炭素繊維を原料とした連続繊維強化複合材料部材の開発」
- (2)研究代表者名： 東海国立大学機構 岐阜大学 工学部 教授 仲井 朝美
- (3)研究機関名とサブテーマ：
 - 岐阜大学「新しいリサイクル炭素繊維基材の開発」
 - 三重大学「リサイクル炭素繊維基材の材料特性解析」
 - 三重県工業研究所「リサイクル炭素繊維基材の成形性に関する研究」
 - トーア紡マテリアル株式会社「リサイクル炭素繊維の連続繊維化及び製布化技術の開発」
- (4)研究期間：令和2年4月～令和5年3月

※ 環境研究総合推進費について

<https://www.erca.go.jp/suishinhi/index.html>

以上